



西日本旅客鉄道労働組合
中国JRバス地方本部
(JR西労組 中国バス地本)
〒736-0082 広島市安芸区船越南3-2-20
TEL 082-554-7978 JR 081-3951
発行責任者 友景 克典
編集責任者 高橋 良輔

中国JRバス地方本部 第31回 地方委員会開催



3月1日(火)、広島市安芸区民文化センターに於いて「JR西労組中国JRバス地方本部第31回地方委員会」を開催した。今大会は、新型コロナウイルス感染症対策の観点から、来賓、代議員数を最小限に抑えての開催とした。



JR西労組 中国JRバス地方本部
第31回地方委員会
大会の挨拶に立つ友景委員長。
今大会が就任初の大会となった。

明るい未来を切り拓くため、
安全を基礎に総団結で
この難局を乗り越えよう！

2022春季生活闘争方針決定！

- ①基準昇給額表に基づく基準昇給の完全実施を確認する
- ②基本給については、JR連合統一要求に則り、純ペア1000円を求める。
- ③55歳以降の基本給調整率撤廃、扶養手当、割増賃金の単価、その他諸手当については継続扱いとし、生活改善要求として要求するが、項目を絞りその改善を求める。
- ④コロナ禍における各種手当の新設や改善を求める。
- ⑤人材確保、離職防止並びに働きがいの向上に向けた改善を求める。
- ⑥要求方式は半期臨給とし、夏季手当2.3箇月の支払いを求める。
- ⑦契約社員の基本給に1000円の引き上げを求める。
- ⑧嘱託社員の時間給に10円の引き上げを求める。

昨年の地本大会で委員長に就任した友景執行委員長が挨拶に立ち「安全の確立について」「2022春闘について」「コロナ禍に於けるバス産業のあり方」「政治との関わりについて」等を述べ、厳しい状況が続く中、組合員とその家族の負託に応えるべく、決意の表れた挨拶となった。続いて、来賓でお越し頂いた中央本部上村執行委員長からは、「昨年よりは業績は回復しているが、依然厳しい状況に変わりはない。今春闘も妥結に向けて厳しい状況ではあるが、グループ労組も今春闘を勝ち取れるよう、中央本部として努力して参りたい」と挨拶を述べられた。

議長には黒瀬分会森地方委員が選出、円滑な議事運営が行われ、質疑応答ではコロナ禍に於ける職場並びに組合員の窮状が多くの地方委員から出され、各職場において雇用や収入への不安の声が非常に多く上がっている現状が改めて浮き彫りとなった。地本執行部からは、アフターコロナを見据えた未来造り春闘を目指す、との答弁と共に、総括答弁に立った田部書記長からは「組合員の雇用と生活を守る2022春闘とした」と力強い答弁があり、議事を締めくくった。最後に友景執行委員長による「団結力ンパロー」で閉会した。

質疑応答

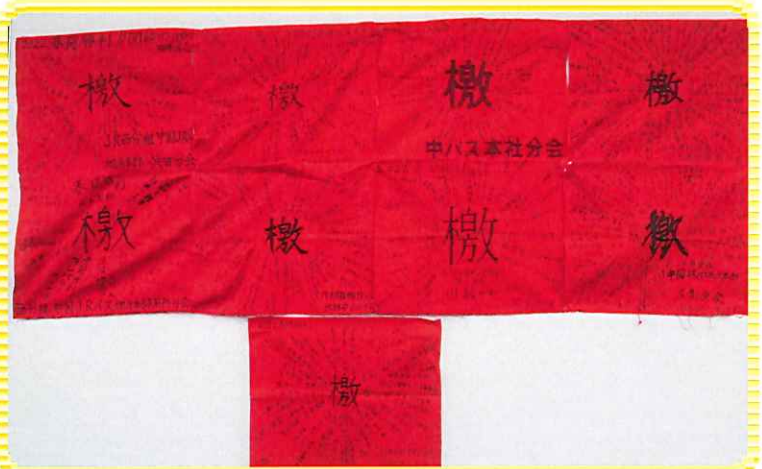
夏季手当の重視した春闘を！
苦しい時こそ適正な分配方式を求めむ！
**山口分会
富山委員**

定期昇給の完全実施を！
住宅手当の毎月給付、高速訓練の早期実施を！
**エキキタ分会
中村委員**

人材確保と育成に力を！
在宅10時間以上の確保、高速訓練の実施を！
アノラックのデザイン変更を！
**広島分会
川崎委員**

定期昇給の完全実施、夏季手当の確実な確保を！
組合員の健康のため乗務中のアノラック着用を認められたい！
**黒瀬分会
西村委員**

雇用の確保こそが会社の未来！
雇用確保の基本給の底上げ、55歳以降の基本給調整率撤廃、夏季手当の確実な確保を！
**岡山分会
楊井委員**



老朽化車両の早期入れ替えを！
整備係の早期配置を求めむ！
**周防分会
吉村委員**

入社時の免許取得費用返済期間の短縮による人材確保を！
**浜田分会
近重委員**

基本給の底上げと分配方式の転換を！
共同運行会社の松江駅、出雲市駅の乗り入れ早期実現を！
**出雲分会
藤原委員**

檄布へのご協力ありがとうございました！